

DVD/Blu-ray をお持ち込みになるお客様へ

事前に DVD/Blu-ray の動作確認をさせて頂いております。
別紙セルフチェックシートを添付のうえ、ご披露宴の 2 週間前までに提出頂きますようお願いいたします。

DVD の作成は、下記の注意事項をお読みにになり、作成くださいますようお願いいたします。

〈DVD 再生にあたってのご案内〉

ご自宅で制作された DVD は様々な要因により、当日上映する環境で正常に動作しない場合がございます。正常な動作をしない要因としては、DVD-R と再生機器との相性、パソコンの性能、オーサリングソフトとの相性や変換時の状態、ディスクの盤面の汚れや傷などが考えられます。事前チェックで動作確認を行っておりますが、まれに、当日の上映で不具合が生じる場合がございます。
* 映像上映途中の一時停止、チャプター送りなどの操作指示はいたしかねます。ご了承くださいませ。

書き込みは、上映場面ごとにディスクを分けて作成をお願いいたします。
* プロフィールで 1 枚、エンドロールで 1 枚など。

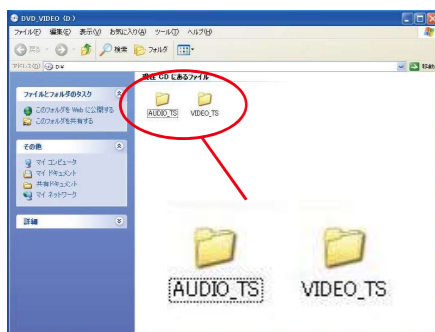
〈DVD オーサリング（フォーマット）及び、書き込みディスクの種類について〉

作成された映像データは、オーサリングソフト等で **DVD-Video 形式** に変換し **DVD-R** に書き込みください。
* データ DVD（WMV・AVI・MPEG・MP4・MOV など）は再生できません。
* DVD-RW・DVD-RAM などは互換性が低い為、正常に再生できない場合がございます。
* **映像データをオーサリングソフトで DVD-Video に変換せずにそのままディスクに書き込んだ場合データディスクとして扱われる為、DVD プレイヤーでは再生できません。**

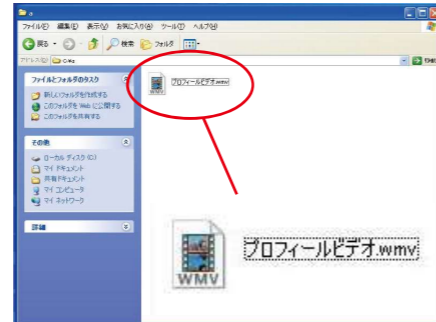
〈DVD-Video 形式に変換されていることを、パソコン上で確認する方法〉

作成したディスクをパソコンで読み込み、DVD ドライブ上で、右クリック「開く」で中身を表示します。表示が下記、左図のように《VIDEO_TS》《AUDIO_TS》と表示されれば問題ございません。下記、右図のような表示ですと、データファイルがそのまま書き込まれたディスクの為、DVD プレイヤーでは再生できません。

DVD-Video形式



データファイル



* Blu-ray に関しましてはお預かりのみとなり、制作方法のご案内は弊社ではお答えいたしかねます。予めご了承ください。

〈本編・ブランクの作成〉

本編の開始前に 5 秒、終了後に 10 秒のブランク（映像「黒画面」・音声なし）を挿入してください。本編終了後、メニュー画面に戻ってしまったり、本編がリピート再生されるのを防ぎます。



〈画面比率〉

会場スクリーン・プロジェクターの設定は 16:9 の比率となる為、16:9 での作成をおすすめいたします。



* 上図はスクリーン投影時のイメージ図です。4:3 の映像は左右に黒帯が入ります。

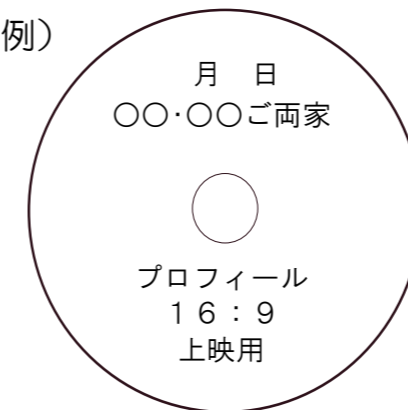
〈スクリーン上映画面の文字の配置について〉

テロップ位置はパソコン画面の中央よせて作成ください。
パソコン画面の端までテロップを配置しますと会場で見づらい場合がございます。

* 文字は会場後方でも見やすいよう、大きめのサイズで作成いただくことをお勧めいたします。

〈お持ち込み DVD-R/Blu-ray の盤面表記〉

例)



下記項目をディスク盤面に油性ペンでご記入をお願いいたします。

- ご披露宴日
- ご両家名
- タイトル（プロフィール / エンドロールなど）
- 映像（画面）の比率 16:9 または 4:3
- 上映用または試作品

※ 盤面にタイトルが明記されていない場合は、弊社にて直接記入させていただきます。

* 付箋・シール・マスキングテープなどの貼付けや、ボールペンでの記入は、読み込み不良を起こす可能性、データ破損の恐れがあるため、お預かりいたしかねる場合がございます。予めご了承ください。

* 映像制作ソフトの操作方法や DVD の制作方法は弊社ではお答えいたしかねます。予めご了承ください。